



今号の表紙

春日小でホークスOB選手と「キャッチボール キャラバン」

12月10日、春日小学校でNPO法人ホークスジュニアアカデミー主催事業「キャッチボールキャラバン」が行われ、同校3年生が元ソフトバンクホークス選手の永井智浩さんと大野隆治さんからキャッチボール指導などを受けました。

同事業は県内の小学校をホークスOB選手が訪問し、子どもたちに野球の楽しさや仲間と一緒に体を動かす楽しさを体験してもらおうというもの。元プロ野球選手から直接ボールの投げ方や取り方を教えてもらっている子どもたちは、いつも以上に運動を楽しんでいるようでした。

最後の質問タイムでもプロ野球についてなど、積極的に二人に質問。子どもたちにとって、夢や希望に満ちた貴重な体験となりました。

CONTENTS

弥生の里児童画大賞展	02
財務書類4表	04
春日市民図書館アンケート調査	06
市からのお知らせ	09
トピックス	15
情報ひろば	16
健康掲示板・カンガルー通信	20
スクールガイド・お誕生日おめでとう	21

第18回

弥生の里 児童画大賞展

受賞作品決定

県内の小学生を対象に、昨年8月3日から12月4日までに作品を募集した「第18回弥生の里児童画大賞展」。

応募のあった102校、6,360点の中から、見事「弥生の里大賞」に選ばれたのは、高口和真さん(白水小5年)の作品です。大賞を含む受賞作品上位11点を紹介します。

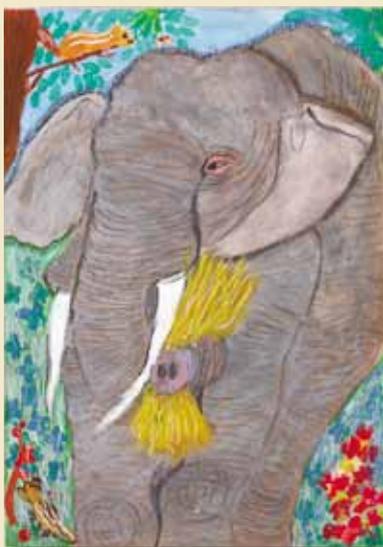


春日市長賞

「YURI ゆり」

はらだあゆみ

原田歩美さん(春日市立春日西小学校6年)



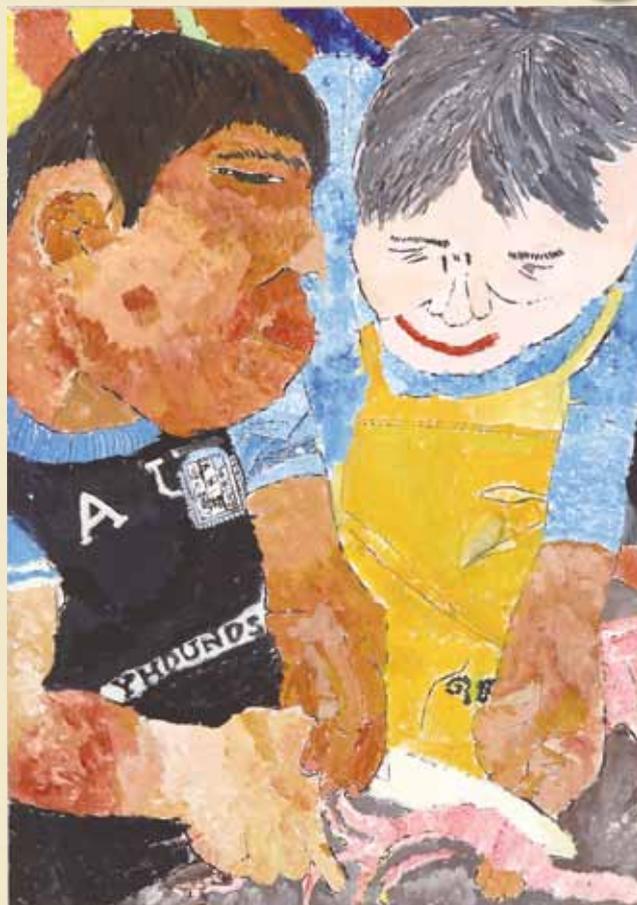
春日市教育長賞

「大きなゾウ」

ふじい

あゆみ

藤井 恵さん(福岡市立原小学校5年)



弥生の里大賞

「イカをさばっていくぼく」

こうぐちかずま

高口和真さん(春日市立白水小学校5年)

作品展示会

受賞作品47点を含む入選作品291点を展示します。子どもたちの心温まる絵をぜひ見に来てください。

期間 1月24日(日)~2月7日(日)(1月25日(月)・2月1日(月)は休館日)

時間 午前10時~午後5時

場所 ふれあい文化センターギャラリー(大谷6-24)

授賞式

展示会の初日に、受賞者をたたえるための授賞式を行います。

期日 1月24日(日)

時間 午後1時~

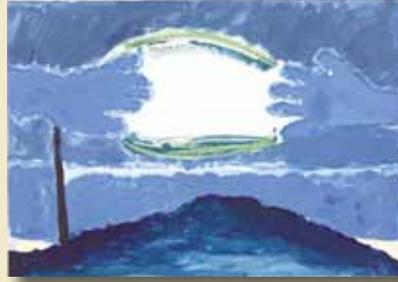
場所 ふれあい文化センターサンホール(大谷6-24)



RKB毎日放送賞

「牛さんとあったよ。」

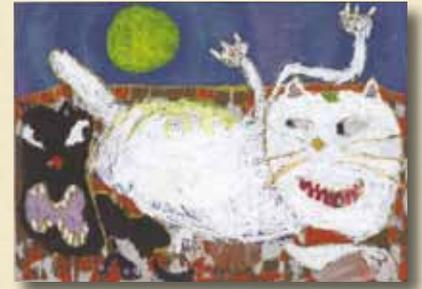
かわほら
川原ちほさん(筑紫野市立原田小学校2年)



ケーブルステーション福岡賞

「雲の手」

かねこゆな
金子優樹さん(春日市立春日原小学校3年)



西日本新聞社賞

「やねの上の白いネコ」

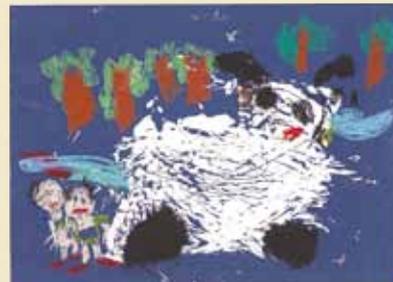
ゆみづるひなた
弓弦陽太さん(福岡市立弥永西小学校2年)



林 紀一郎賞

「カブトムシ」

ふじいこうへい
藤井康平さん(春日市立春日南小学校2年)



高橋 秀賞

「うさぎとぼく」

たけうちゆうき
竹内優騎さん(北九州市立青山小学校1年)



NHK福岡放送局賞

「キリンさん」

おりたけいすけ
折田啓佑さん(福岡市立春岐小学校1年)



吉村郁夫賞

「おんがくだいすき」

いさやまつかさ
諫山 司さん(春日市立日の出小学校1年)



光行洋子賞

「カンガルーの親子」

ちようみえい
張 海穎さん(大野城市立下大利小学校5年)

問い合わせ先

社会教育課

社会教育担当

☎(575)4121

FAX(593)7380

そのほかの人賞者(敬称略)

【金賞】6点

- ▶平野ゆうと(福岡市立峯岐小1年) ▶沖田隆幸(筑紫野市立原田小2年)
- ▶前田晏佳(大野城市立大利小3年) ▶田村郁彦(福岡市立三筑小4年)
- ▶久保侑輝(春日市立白水小5年) ▶小川和也(春日市立白水小6年)

【銀賞】12点

- ▶丸尾駿介(福岡市立城原小1年) ▶志摩希良莉(筑紫野市立天拝小1年)
- ▶梅木 星(那珂川町立安德南小2年) ▶奥田千翔(春日市立春日東小2年)
- ▶青井咲樹(春日市立春日小3年) ▶松上歩美(北九州市立則松小3年)
- ▶岡田のあ(北九州市立江川小4年) ▶西村悠太郎(春日市立春日南小4年)
- ▶永星彩也音(福岡市立峯岐小5年) ▶清水大成(私立海星女子学院附属小5年)
- ▶大久保毅一(春日市立春日野小6年) ▶渡辺真優(飯塚市立菰田小6年)

【銅賞】18点

- ▶小林 優(北九州市立青山小1年) ▶白橋春人(北九州市立深町小1年)
- ▶宮本悠矢(福岡市立弥永西小1年) ▶橋本ゆいな(北九州市立池田小2年)
- ▶永濱裕弥(春日市立春日野小2年) ▶曾我くるみ(岡垣町立山田小2年)
- ▶小川ふみや(遠賀町立浅木小3年) ▶久我 翼(福岡市立板付小3年)
- ▶水上拓真(鞍手町立剣南小3年) ▶脇山恭佳(遠賀町立浅木小4年)
- ▶久留島慧太(遠賀町立浅木小4年) ▶久保山智樹(筑紫野市立天拝小4年)
- ▶中島大護(那珂川町立安德南小5年) ▶椎葉聖美(春日市立白水小5年)
- ▶神吉祐希(福岡市立舞松原小5年) ▶松原百花(北九州市立青山小6年)
- ▶林 優里(福岡市立長丘小6年) ▶田口佑奈(北九州市立鳴水小6年)

財務書類4表

①貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
1 金融資産	10,968	1 流動負債	3,605
資金	▶1,133	未払金及び未払費用	5
金融資産(資金除く)	9,835	前受金及び前受収益	0
債権	2,431	賞与引当金	361
有価証券	0	預り金(保管金等)	80
投資等	7,404	公債(短期)	3,156
2 非金融資産	161,798	短期借入金	0
事業用資産	66,293	その他の流動負債	3
有形固定資産	66,287	2 非流動負債	31,496
無形固定資産	6	公債	27,350
棚卸資産	0	借入金	0
インフラ資産	95,505	責任準備金	0
		退職給付引当金	4,124
		その他の非流動負債	22
		負債合計	35,101
		純資産の部	
		純資産合計	137,665
資産合計	172,766	負債及び純資産合計	172,766

②行政コスト計算書

(単位:百万円)

経常費用	
1 経常業務費用	12,006
①人件費	4,773
②物件費	2,525
③経費	3,932
④業務関連費用	776
2 移転支出	22,294
①他会計への移転支出	0
②補助金等移転支出	15,723
③社会保障関係費等移転支出	5,645
④その他の移転支出	926
経常費用合計(総行政コスト) A	34,300
経常収益	
1 経常業務収益	2,018
①業務収益	1,181
②業務関連収益	837
経常収益合計(受益者負担額等) B	2,018
純経常費用(純行政コスト) A-B	32,282

③純資産変動計算書

(単位:百万円)

I 財源変動の部	2,667
1 財源の使途	(34,666)
①純行政コストへの財源措置	(32,282)
②固定資産形成への財源措置	(1,311)
③長期金融資産形成への財源措置	(234)
④その他の財源の使途	(839)
2 財源の調達	37,333
①税収	14,774
②社会保険料	4,443
③移転収入	15,094
④その他の財源の調達	3,022
II 資産形成充当財源変動の部	▲1,512
1 固定資産の変動	▲987
2 長期金融資産の変動	▲711
3 評価・換算差額等の変動	186
III その他の純資産変動の部	0
1 開始時未分析残高	0
2 その他純資産の変動	0
当期変動額	1,155
期首純資産残高	136,510
期末純資産残高	137,665

※()内は財源の減少を意味しています。

作成基準日 平成21年3月31日

採用モデル 基準モデル

※1 平成21年4月1日から5月31日までの出納整理期間の収支については、基準日までに終了したものとみなしています。

※2 財務書類の数値は、合計を一致させるために端数処理を行っています。

④資金収支計算書

(単位:百万円)

I 経常的収支	3,815
1 経常的支出	32,428
①経常業務費用支出	10,133
②移転支出	22,295
2 経常的収入	36,243
①租税収入	14,712
②社会保険料収入	4,430
③経常業務収益収入	2,006
④移転収入	15,095
II 資本的収支	▲861
1 資本的支出	1,865
①固定資産形成支出	1,311
②長期金融資産形成支出	204
③その他の資本形成支出	350
2 資本的収入	1,004
①固定資産売却収入	59
②長期金融資産償還収入	540
③その他の資本処分収入	405
III 財務的収支	▲2,713
1 財務的支出	3,963
①支払利息支出	747
②元本償還支出	3,216
2 財務的収入	1,250
①公債発行収入	1,230
②借入金収入	0
③その他の財務的収入	20
当期資金収支額	241
期首資金残高	892
期末資金残高	1,133

⑦貸借対照表の資産のうち「資金」の金額は、資金収支計算書の期末残高と対応します。

①貸借対照表の「純資産」の金額は、資産と負債の差額として計算されますが、これは純資産変動計算書の期末残高と対応します。

②行政コスト計算書の「純行政コスト」の金額は、費用と収益の差額ですが、これは純資産変動計算書の財源の使途のうち「純行政コストへの財源措置」に対応します。

この財務書類については、作成だけにとどまらず、行財政運営にどう生かしていくかがこれからの課題です。

今後、財務書類の効果的な活用方法について研究を重ね、創意工夫に満ちた責任のある地域経営の実現に努めていきます。

問い合わせ先 財政課 財政担当 ☎(584)1111 ㊚(584)1145

財務書類4表

平成18年8月に総務省から出された通知「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」に基づき、「財務書類4表」（「貸借対照表」、「行政コスト計算書」、「純資産変動計算書」、「資金収支計算書」）を作成しましたので、お知らせします。

春日市では、これまでも普通会計^{*}を対象とした貸借対照表を作成し、公表してきましたが、今回は下水道事業会計以外のすべての会計を対象としたものとなっています。

※ 一般会計と土地取得事業特別会計が該当します。

■財務書類を作成する意義

財務書類を作成する意義として、一般的に次のようなことが挙げられます。

◆財務書類の作成過程で行われる固定資産台帳の整備により、地方公共団体が保有する固定資産の全容が明らかになり、未利用あるいは利用頻度の低い財産の売却や他の目的への活用を促す効果が期待できる。

◆現行の決算書類では見えないコストや債務などを明らかにし、地方公共団体の行財政運営の透明性を高める。

◆今後、地方分権の進展に伴い、これまで以上に自由でかつ責任ある地域経営が地方公共団体に求められており、そのための資料として活用が期待される。

■財務書類が表すもの

※ 本文中の【 】内の数値は、右ページの財務書類4表のものです。なお、▲はマイナスを表しています。

①貸借対照表

平成20年度末時点で、春日市が保有している資産【172,766】と抱えている負債【35,101】の残高を表しています。

②行政コスト計算書

平成20年度中の行政活動のうち、人的サービスや給付サービスなど資産形成につながらない行政サービスに伴う費用（経常的な活動に伴う費用）とその行政サービスの直接の対価として得られた収益を対比して表しています。

人件費、物件費などの経常業務費用と補助金、社会保障費などの移転支出の合計が経常的な行政コストの総額【34,300】となります。

経常収益【2,018】には、使用料や手数料、負担金など、主に受益者負担的性質のものが計上されています。税収や国・県からの補助金、地方交付税等は春日市がサービスを提供した結果生じたものではないため、収益からは除外されています。

経常費用から経常収益を引いた差額が、受益者負担ではまかないきれない経常的な行政コスト【32,282】を表しています。

③純資産変動計算書

貸借対照表の資産から負債を差し引いた額が純資産で、それが平成20年度中にどのように増減したか【1,155】を表しています。

上段の「Ⅰ 財源変動の部」は、行政コスト計算書に計上されない財源がどの程度増加【37,333】して、それをどのような用途に充てたか【34,666】を表しています。また、中段の「Ⅱ 資産形成充当財源変動の部」は、将来世代も利用可能な固定資

産、長期金融資産がどのように増減したか【▲1,512】を表しています。

純資産の増加は、現役世代が自らの負担によって将来世代も利用可能な資源を蓄積し、その分、将来世代の負担が軽減されたことを意味します。また、純資産の減少は、現役世代が将来世代にとっても利用可能であった資源を使って利益を得る一方で、将来世代にその分の負担が先送りされたことを意味します。

④資金収支計算書

平成20年度中の現金の増減【241】を表しています。収支の性質に応じて3つに区分されており、上段の「Ⅰ 経常的収支」は、毎年繰り返される業務に伴う現金の増減【3,815】、中段の「Ⅱ 資本的収支」は、公共資産の取得・売却に伴う現金の増減【▲861】、下段の「Ⅲ 財務的収支」は、市債の借入れ・返済に伴う現金の増減【▲2,713】を表しています。春日市のどのような活動に現金が必要とされているかが分かります。

個人家計の収入・支出に例えると、次のようになります。

●経常的収支⇔毎月の給料による収支

●資本的収支⇔持ち家の建築、自家用車の購入、テレビの購入、美術品の売却

●財務的収支⇔住宅ローンの借入、返済

また、経常的収支と資本的収支を合算した数値を基礎的財政収支（プライマリーバランス）といい、この値がプラスの数字であれば、「一会計年度の財政の執行に係る経費が、当該年度の税収などの収入でまかなわれたこと」を意味します。

ご協力ありがとうございました

春日市民図書館に関するアンケート調査

平成22年は「国民読書年」です。今、読書の大切さが再認識されています。

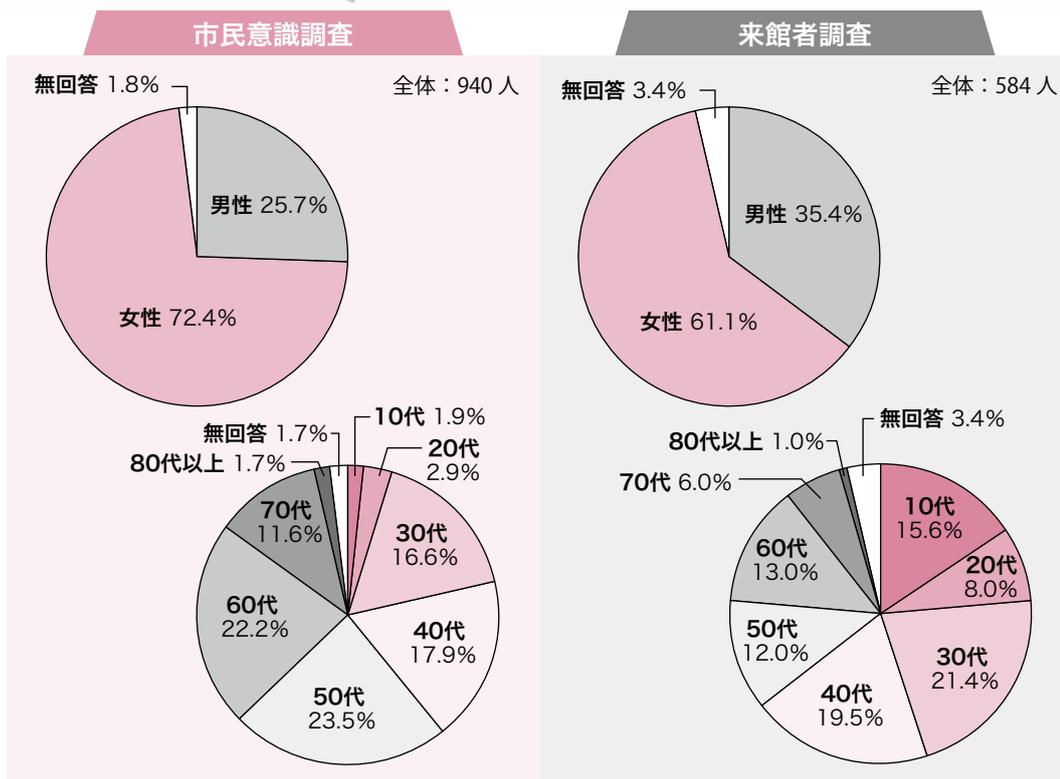
そこで図書館では、より良い図書館サービスが行えるよう、市民図書館についての市民の皆さんの「思い」を聴かせていただくために、昨年9月から10月にかけて「アンケート調査」を行いました。その集計結果をお知らせします。

■調査の概要

	市民意識調査	来館者調査
調査対象	各地区自治会長および隣組長世帯の10歳以上の人	市民図書館に来館した10歳以上の人
調査方法	各自治会による配布・回収（一部市民図書館回収）	市民図書館内配布・回収
有効回収サンプル数	940件(回収率51.7%)	584件(回収率93.0%)

※ 今回紹介する各項目のグラフは、数値の端数処理をしているため、合計が100%になっていない場合がありますが、誤りではありません。

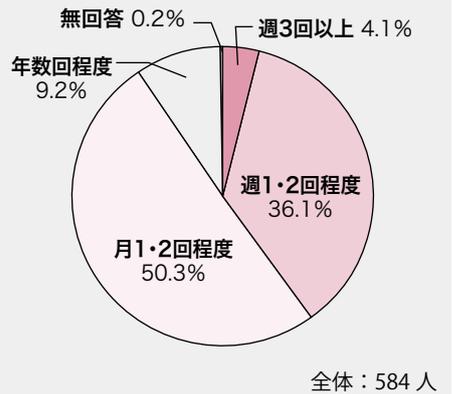
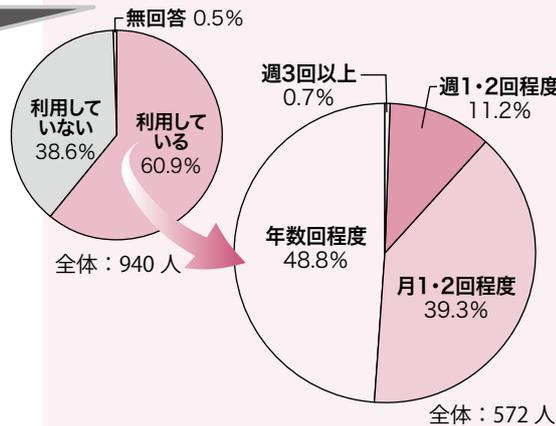
①回答者の属性



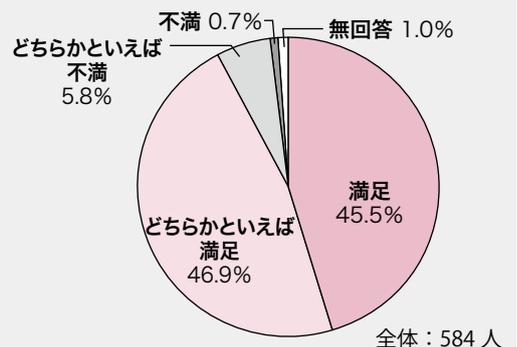
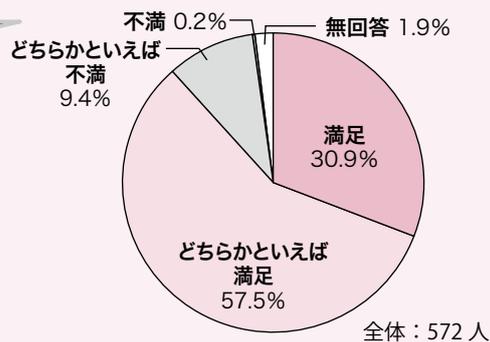
市民意識調査

来館者調査

②利用頻度

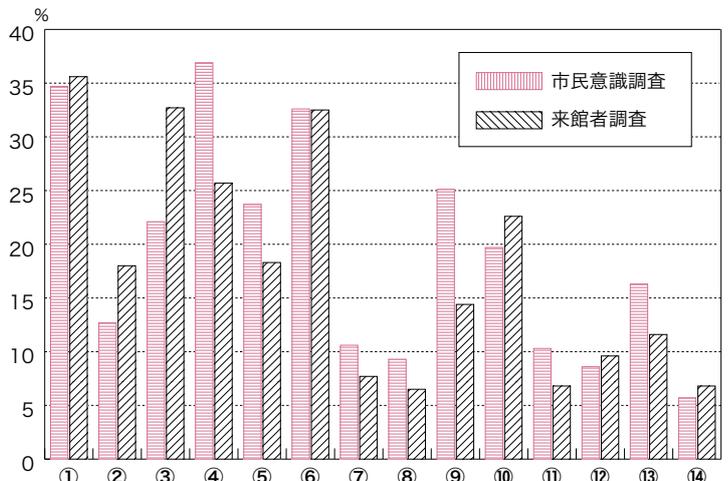


③満足度



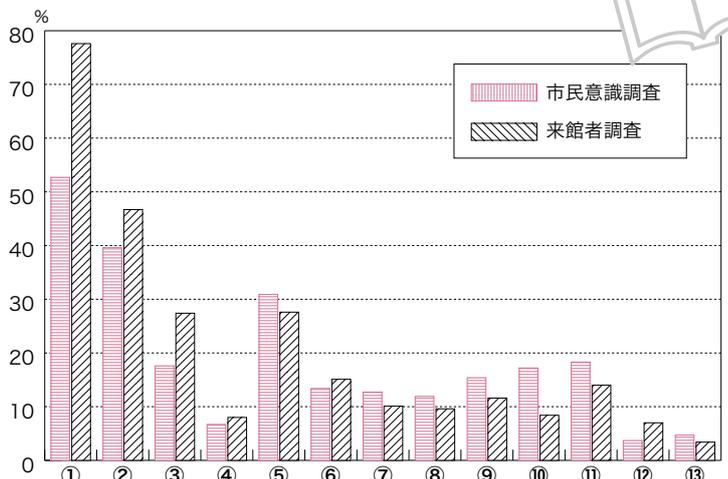
④充実すべきサービス

	市民意識調査	来館者調査
①子どもへのサービス	34.7%	35.6%
②中高生へのサービス	12.7%	18.0%
③大人へのサービス	22.1%	32.7%
④高齢者へのサービス	36.9%	25.7%
⑤障害者へのサービス	23.7%	18.3%
⑥調べものサービス	32.6%	32.5%
⑦郷土行政資料サービス	10.6%	7.7%
⑧多文化サービス	9.3%	6.5%
⑨移動図書館サービス	25.1%	14.4%
⑩ホームページ情報提供	19.7%	22.6%
⑪図書館館報情報提供	10.3%	6.8%
⑫読書ボランティア支援	8.6%	9.6%
⑬学校図書館支援	16.3%	11.6%
⑭その他	5.7%	6.8%



⑤充実してほしいサービス

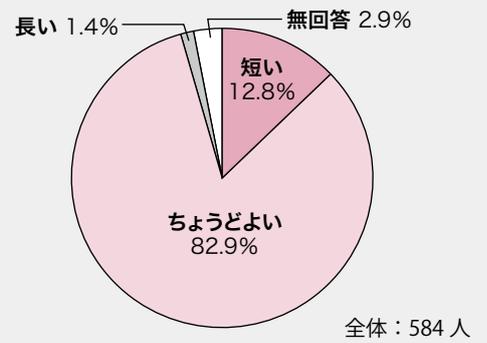
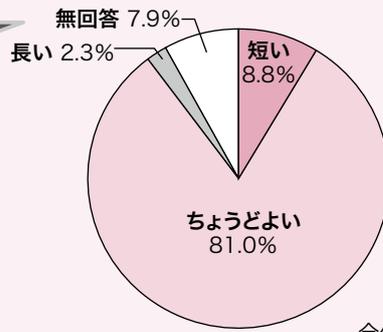
	市民意識調査	来館者調査
①本・雑誌などの充実	52.7%	77.6%
②CD・DVDなどの充実	39.6%	46.7%
③開館時間の延長	17.6%	27.4%
④開館日数の増加	6.7%	8.0%
⑤読書スペースの増加	30.9%	27.6%
⑥利用者用インターネット端末の設置	13.4%	15.1%
⑦自動貸出返却機の設置	12.7%	10.1%
⑧学校での貸出・返却	11.9%	9.6%
⑨市役所などでの貸出・返却	15.4%	11.6%
⑩移動図書館での貸出・返却	17.2%	8.4%
⑪駅などに返却ポスト設置	18.3%	14.0%
⑫職員の増員	3.7%	7.0%
⑬その他	4.7%	3.4%



市民意識調査

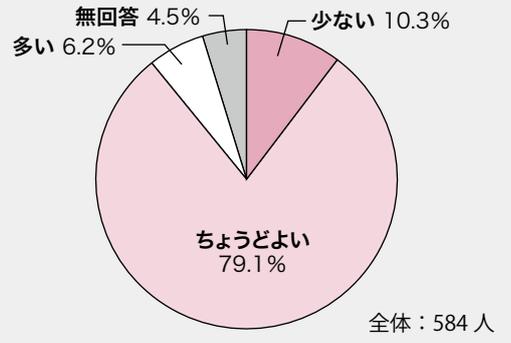
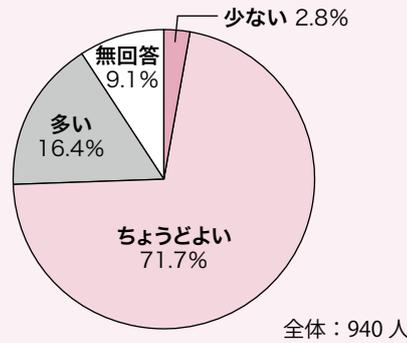
来館者調査

⑥貸出期間(2週間)

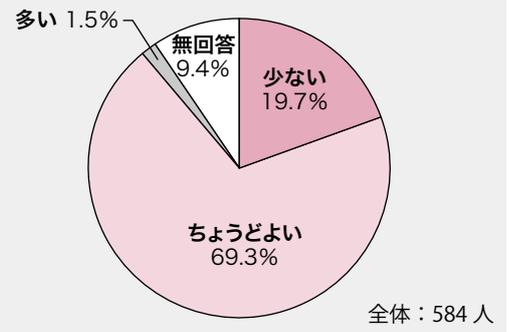
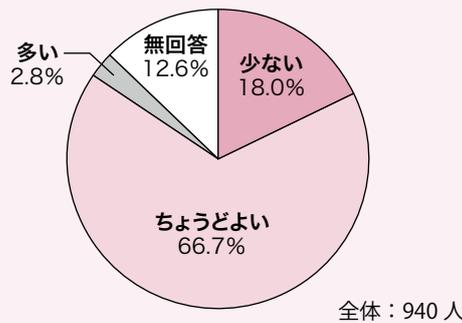


⑦貸出点数

(1) 本・雑誌など
(2週間で10冊)



(2) CD・DVDなど
(2週間で3点)



こんな意見もありました

運営について

▶(遠いので)返却が大変 ▶相談機能の充実 ▶夜しか利用できないので、開館を21時までとかにしてほしい ▶朝早く開館する日を作ってほしい。せめて8時から

資料について

▶専門書がもう少しほしい ▶最新の本が少ない ▶CD、DVDの種類が少ない ▶人気の新刊の冊数を増やしてほしい ▶雑誌が少ない ▶絵本をもっと増やしてほしい

設備について

▶勉強するスペースがもう少しほしい。学習目的の座席を増設すべき ▶読書席をもう少し増やしてほしい ▶机とイスが少ない ▶子どものスペースを区切れるとよい

職員について

▶入園、入学時、友達づくりの時期に子どもに分かりやすい本などを教えてくれて助かった ▶職員が忙しそうで、相談や質問がしにくい

マナーについて

▶子ども(特に小さい子)に対しての対応が厳しいと思われる ▶子どもが騒がしく、もう少し「静かに本を読む場所であること」を職員が注意してほしい ▶図書館を利用したいと思うが、子どもが騒ぎ、他の利用者に迷惑が掛かると思うと行きづらい ▶本の切り取りや落書きがなくなればよいと思う ▶誰でも利用できる所なので、ルールをしっかりと守り、楽しく利用できる所であってほしい

アンケートを通して、さまざまな要望や課題が見えてきました。この結果を今後の図書館運営に活用し、より多くの市民の皆さんに利用される「図書館づくり」を進めていきたいと思ひます。

※ より詳しい集計結果は、市民図書館館内と市民図書館ホームページで見ることができます。
<http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp>

問い合わせ先
 春日市民図書館
 ☎(584) 4646
 ☎(584) 3900

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

飼い犬の登録と予防注射の徹底を!

県内で、市町村への登録がされていない犬による事件・事故が多発しています。

犬の大きさや飼育場所を問わず、すべての犬は狂犬病予防法に基づき、市への登録と予防ワクチンの注射が義務付けられており、実施していることの証明として発行される「登録鑑札」と「注射済票」を犬に装着することが義務付けられています。

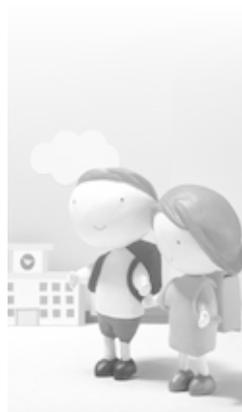
犬の飼い主の皆さんは、飼い犬の登録と注射を、必ず行いましょう。

問い合わせ先 環境課生活環境担当
☎(584)1111 FAX(584)1147

入級申し込みの事前受け付けを行います

まいるーむ(ことばの教室)

学校教育課 ☎(584)1111 FAX(584)1153



平 成22年4月に小学校に入学予定の子どもがいる人で、子ども「ことばの発達」や「コミュニケーション面」に不安を感じている人を対象に、まいるーむ(ことばの教室)への入級申し込みの事前受け付けを行います。
受付日時 2月1日(月)～19日(金) 午前9時～午後4時
受付場所 学校教育課(市役所4階) 持ってくるもの 印鑑(認印可)
※ 4月以降は、各学校を経由しての申し込みとなります。

入学式に先立ち

入学説明会・子育て講演会

社会教育課 社会教育担当 ☎(575)4121 FAX(593)7380

■日時・学校

期日	学校	開始時間	電話番号
1月29日(金)	大谷小学校	午後1時20分	☎(573)2912
2月 3日(水)	須玖小学校	午前10時	☎(501)3103
2月 3日(水)	春日東小学校	午前10時	☎(501)1059
2月 4日(木)	春日南小学校	午前10時	☎(501)4156
2月 5日(金)	春日小学校	午前10時	☎(581)1369
2月 5日(金)	春日野小学校	午前10時	☎(593)2002
2月 9日(火)	天神山小学校	午後1時	☎(501)4301
2月 9日(火)	日の出小学校	午前10時	☎(572)4456
2月10日(水)	春日北小学校	午前10時	☎(581)1512
2月10日(水)	春日西小学校	午前10時	☎(581)4190
2月12日(金)	白水小学校	午前9時30分	☎(915)2525
2月19日(金)	春日原小学校	午前10時	☎(581)2093

※ いずれも2時間程度の内容です。

各 小学校で「入学説明会」と「子育て講演会」を開催します。事前の申し込みは不要です。各学校とも開始時間の30分前から受け付けますので、早めに来てください。
なお、託児(6カ月～未就園児、各学校先着15人)もあります。希望者は1月29日(金)までに、社会教育課に申し込んでください。
問い合わせ先
▽入学説明会について
各小学校
▽子育て講演会について
社会教育課社会教育担当

県営住宅入居者募集(ポイント方式)

県内の空きがある県営住宅の入居者をポイント方式で募集します。

ポイント方式とは、現在住んでいる住宅の規模や設備、家賃の負担状況、高齢者世帯の状況などの項目を点数化し、点数の高い世帯から優先的に入居者を決定する方式です。

詳しくは募集案内を見てください。

申込手数料 無料

申込期間 1月18日(月)～26日(火)

※ 募集案内は申込期間中、市管財課(市役所5階)、いきいきプラザ(昇町1-120)に置いてあります。ただし、数量がなくなりしだい終了します。

申込・問い合わせ先

▷福岡県住宅供給公社県営住宅管理部

☎(781)8029

▷福岡県県営住宅課

☎(643)3739

市嘱託職員・臨時職員募集

市の嘱託職員または臨時職員として勤務する人を募集します。詳しくは、それぞれの応募先に問い合わせてください。

学校図書館司書(嘱託)

業務内容 学校図書館業務

対象 図書館法に規定する司書資格を有する人(取得見込みを含む)

※ 司書教諭資格のみ有する場合は採用できません。

任用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

※ 8月の任用はありません。

勤務日数・報酬

▷ 中学校 週3日・月額6万6千円程度

▷ 小学校 原則週4日・月額8万8千円程度

※1 小学校の場合は週5日となる月があり、そのときの月額報酬は、勤務日数に応じた額に変更します。

※2 いずれも有給休暇あり、社会保険・賞与・交

問い合わせ先 学校教育課 学校教育担当
☎(584)1129 (直通) ☎(584)1153

通費支給なし(小学校については雇用保険適用の場合あり)

勤務時間 原則午前10時～午後4時(途中60分の休憩あり)

勤務場所 市内小・中学校

募集人員 若干名

選考方法 書類審査・面接

応募方法 1月29日(金)(必着)までに、履歴書(A4版)、図書司書の資格証(写し)または単位修得証明書、作文「感銘を受けた一冊について」(A4片面1枚、400字程度)を提出する(郵送可)

応募先 学校教育課学校教育担当(〒816-8501 春日市役所)

小学校栄養職員(嘱託)

業務内容 小学校給食の献立作成、調理指導、衛生管理指導、児童への給食指導、物資の発注など

対象 管理栄養士の資格と普通自動車運転免許を有し、次のいずれかの経験がある人

▷ 500食程度の調理施設での献立作成、全般的な衛生管理・指導の経験がある人

▷ 学校栄養職員の経験がある人

任用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時15分～午後5時のうち7時間45分(途

中45分の休憩あり)

勤務場所 市内小学校

報酬 月額18万4千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 若干名

選考方法 書類審査・面接(2月下旬予定)

応募方法 2月5日(金)(必着)までに、履歴書と管理栄養士資格証(写し)を提出する(郵送可)

応募先 教務課庶務給食担当(〒816-8501 春日市役所)

問い合わせ先 教務課 庶務給食担当
☎(584)1111 ☎(584)1153

家庭児童相談員(嘱託)

業務内容 0～18歳の子どもからの相談、またその保護者からの子育て相談

対象 次のいずれかの条件に該当する人

▷ 大学などにおいて、児童福祉、社会福祉、児童学、心理学、教育学、社会学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した

▷ 社会福祉主事として、2年以上児童福祉業務に従事した

▷ 上記2点に準じ、家庭児童福祉の増進に関し理解と熱意を有し相談員として必要な知識経験を有する

任用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

勤務日数 週5日(土曜日勤務あり)

問い合わせ先 子育て支援課 子育て支援担当
☎(584)1010 ☎(584)7739

勤務時間 午前9時30分～午後6時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 子育て支援センター

報酬 月額17万2千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費なし)

募集人員 1人

選考方法 面接

応募方法 2月5日(金)(必着)までに、履歴書、作文「私が思う児童福祉とは」(800字程度)を提出する(郵送可)

応募先 子育て支援センター(〒816-0863 須玖南2-120 すくすくプラザ内)

小・中学校校務員(嘱託)

業務内容 市内小・中学校の校舎内外の整備業務、災害防止に関する業務、使送連絡業務、学校事務の補助業務など

対象 私用車による書類の配送や、パソコン(ワード・エクセル)の簡単な操作ができる人

任用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前7時30分～午後5時のうち7時間45分(途中45分の休憩あり)

※ 勤務時間帯は学校によって異なります。

問い合わせ先 教務課 庶務給食担当
☎(584)1111 ☎(584)1153

勤務場所 市内小・中学校

報酬 月額14万5千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 若干名

選考方法 書類審査・面接(2月下旬予定)

応募方法 2月5日(金)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 教務課庶務給食担当(〒816-8501春日市役所)

子育て支援センター保健師(嘱託)

業務内容 子育てに関する相談・要保護児童の家庭支援のための家庭訪問、関係機関との調整

対象 保健師免許を有する人

任用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

勤務日数 週5日(土曜日勤務あり)

勤務時間 午前8時30分～午後5時または午前9時30分～午後6時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 子育て支援センター

問い合わせ先 子育て支援課 子育て支援担当
☎(584)1010 ☎(584)7739

報酬 月額19万2千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費なし)

募集人員 1人

選考方法 面接

応募方法 2月5日(金)(必着)までに、履歴書、保健師免許証(写し)を提出する(郵送可)

応募先 子育て支援センター(〒816-0863須玖南2-120すくすくプラザ内)

図書館司書(嘱託)・司書補助員(臨時)

問い合わせ先 春日市民図書館
☎(584)4646 ☎(584)3900

○図書館司書

業務内容 司書業務全般

対象 図書館法に規定する司書資格を有する人

任用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

勤務日数 週5日(土・日曜日、祝日勤務あり)

勤務時間 3パターン(途中45分の休憩あり)の交代制

▶午前8時30分～午後5時 ▶午前10時～午後6時30分

▶正午～午後8時30分

報酬 月額17万2千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

○図書館司書補助員(資格不問)

業務内容 カウンター業務補助、配架・書架整理業務など

▶臨時職員A

任用期間 平成22年4月1日～同年9月30日

勤務日数 週4日程度(原則火～金曜日の平日)

勤務時間 午前10時～午後4時のうち5時間(途中60分の休憩あり)

賃金 時間額780円程度(有給休暇あり、社会保険・賞与・交通費なし(雇用保険は適用))

▶臨時職員B

任用期間 平成22年4月1日～同年9月30日

勤務日数 週1、2日程度(原則土・日曜日、祝日勤務)および館内整理日(毎月最終木曜日)

勤務時間 2パターン(途中45分の休憩あり)の交代制

▶午前8時30分～午後5時 ▶午前10時～午後6時30分

賃金 日額6千円程度(有給休暇・社会保険・賞与・交通費支給なし)

勤務場所 春日市民図書館

募集人員 若干名

選考方法 書類審査・面接(2月下旬予定)

応募期限 2月7日(日)(消印有効)

応募方法(郵送可)

▷司書 履歴書、作文「私が春日市民図書館でやりたいこと」(800字以内)、司書資格証(写し)、返信用封筒を提出する

▷司書補助員 履歴書、志望動機(400字以内、A・Bの区別を明記)を書いた用紙、返信用封筒を提出する

※ 返信用封筒には、住所・氏名を書いて80円切手を張り付けてください。

応募先 春日市民図書館(〒816-0831大谷6-24)

児童厚生員(嘱託)

問い合わせ先 子育て支援課 児童担当
☎(573)2431 ☎(584)7739

業務内容 児童センター来館児童(0~18歳)への遊びの提供、親子(幼児)向け遊びの広場の企画・立案・運営、保護者への子育て支援など

対象 保育士資格または幼稚園教諭、小中高等学校教諭免許のいずれかを有する人(取得見込み(平成21年度卒業見込み可)を含む)

任用期間 平成22年4月1日~平成23年3月31日

勤務日数 週5日(原則として土・日曜日勤務、週休日は月曜日と、ほか1日)

勤務時間 午前9時30分~午後6時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 須玖児童センター

報酬 月額17万2千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 2人

選考方法 面接(2月16日(火))

応募方法 1月20日(水)~2月9日(火)(必着)までに、履歴書、保育士証または上記の教諭免許証(写し)、作文「児童センターの役割とは」(800字程度)を提出する(郵送可)

応募先 須玖児童センター(〒816-0863須玖南2-120すくすくプラザ内)

ファミリーサポートセンターアドバイザー(嘱託)

問い合わせ先 子育て支援課 子育て支援担当
☎(584)1010 ☎(584)7739

業務内容 ファミリーサポートセンター会員の援助活動のコーディネートや会員への講習会実施など

対象 保育士資格を有する人

任用期間 平成22年4月1日~平成23年3月31日

勤務日数 週5日(土・日曜日勤務あり)

勤務時間 午前8時30分~午後5時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 子育て支援センター

報酬 月額17万2千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・

交通費支給なし)

募集人員 1人

選考方法 面接

応募方法 2月5日(金)(必着)までに、履歴書、保育士証(写し)、作文「私が思う子育て支援とは」(800字程度)を提出する(郵送可)

応募先 子育て支援センター(〒816-0863須玖2-120すくすくプラザ内)

埋蔵文化財発掘調査指導員(嘱託)

問い合わせ先 文化財課
☎(501)1144 ☎(573)1077

業務内容 埋蔵文化財発掘調査および報告書作成業務

対象 平成22年4月1日現在、考古学を履修し、学芸員資格を有し(取得見込みを含む)、普通自動車免許を有する人

任用期間 平成22年4月1日~平成23年3月31日

勤務日数 週5日(月~金曜日)

勤務時間 午前8時30分~午後5時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 奴国の丘歴史資料館

報酬 月額19万2千円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 1人

選考方法 実技試験・面接(2月21日(日)予定)

応募方法 2月10日(水)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 奴国の丘歴史資料館(〒816-0861岡本3-57)

国民健康保険

加入・喪失の届け出を忘れずに

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

退 職したり、職場の健康保険の扶養から外れたりした人は、国民健康保険(国保)の加入手続きが必要です。

加入の届け出が遅れた場合でも、加入資格が発生した月までさかのぼって国民健康保険税を支払わなければなりません。

また、市外へ引っ越したり、就職して職場の健康保険に入ったり、その扶養に入ったたりした人は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。

もし、職場の健康保険などの資格が発生した日以降に国民健康保険証で受診した場合、医療費を返還してもらうことになります。

どちらも14日以内に届け出をしてください。

持ってくるもの

○加入 ▼加入していた健康保険の資格喪失証明書▼印鑑▼同じ世帯の中に春日市国保加入者がいる場合はその国保保険証

○喪失 ▼国保保険証▼新しく加入した健康保険証▼印鑑

申請先 国保年金課国保担当
(市役所1階)

市立小・中学校

入学通知書を送ります

学校教育課 ☎(584)1129 (直通) FAX(584)1153

この春に、市立の小・中学校に入学予定の児童生徒の保護者に対し、入学通知書を送ります。

通知書が2月1日(月)までに届かない場合や、通知書でお知らせした学校では支障がある場合(市内での転居予定がある、児童の下校時に家人不在などで祖父母の家に近い学校に通学させたい、兄妹が通う学校に通学させたい、その他教育委員会が認める場合)には、学校の指定変更の申し立てを行うことができますので、問い合わせてください。

また、入学に関しての相談がある場合は、すぐに連絡してください。

市立小・中学校日程表

- 小学校
 - ▽卒業式 3月18日(木)
 - ▽修了式 3月24日(水)
 - ▽始業式 4月6日(火)
 - ▽入学式 4月9日(金)
- 中学校
 - ▽卒業式 3月12日(金)
 - ▽修了式 3月24日(水)
 - ▽始業式 4月6日(火)
 - ▽入学式 4月8日(木)

平成22・23年度

少額契約登録申請受け付け

財政課 契約担当 ☎(584)1111 FAX(584)1145

市が発注する業務について、入札参加資格がない事業者であっても、少額のものに限り契約することができる「少額契約登録制度」を、平成22年度から実施します。

登録を希望する事業者は、次のとおり申請書を提出してください。ただし、登録に当たっては、市税を滞納していないなどの条件があります。詳しくは申請要項で確認してください。

なお、登録しても必ず見積依頼や発注があるとは限りません。

対象事業者 市内に本店のある法人または市内に住所および本店のある個人事業者
主な対象業務

- ▽工事または修繕 130万円以下
- ▽物品などの購入 80万円以下
- ▽役務など 50万円以下

登録有効期間 平成22年4月1日～平成24年3月31日

※ 平成22・23年度一般(指名)競争入札参加資格審査申請をした事業者は、少額契約登録申請をすることはできません。

申請方法 2月1日(月)～12日(金)(最終日の消印または受付印有効)に、郵送または宅配で申請書を提出する(持参可)

※ 要項および指定様式は、市ホームページから入手できます。

申請先 財政課契約担当(〒816-1850 春日市役所)

<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

放課後児童クラブ(学童保育)の入所説明会を行います

放課後児童クラブは、共働きなどで保護者が昼間自宅にいない家庭の子どもたちが、放課後を安全で楽しく過ごせるよう、市が設置し、指定管理者が管理・運営を行っている施設です。

この施設の、平成22年度の入所説明会を行います。初めて入所を希望する人は必ず参加してください。

なお、継続入所を希望する人や既に兄弟児が入所している場合は参加不要です。

対象 入所を希望する小学生(原則、1～3年生)の保護者

※ 原則、午後2時～4時を含む4時間以上保護者が家庭に不在となる日が、日曜日以外に16日以上ある場合に限ります。

日時 1月31日(日)
午前10時～午後1時(受付:午前9時30分～)

場所 ふれあい文化センター新館スプリングホール(大谷6-24)

※ 駐車場に限りがあります。公共交通機関を利用してください。

託児 無料

※ 3歳未満児の託児が必要な場合は、事前に連絡してください。

問い合わせ先 NPO法人子ども未来ネットワーク春日事務局

☎(581)1906 FAX(581)1966

※ 月～金曜日は午前9時～午後6時、土曜日は午前8時～午後4時(日曜日、祝祭日は休み)に問い合わせてください。

大会結果をお知らせします

平成21年度スポーツフェスタ

スポーツ課 ☎(571)3234 ㊟(585)1634

11月14日に行った中学
生卓球をもって、今年
度のスポーツフェスタの全種
目が終了しましたので、大会
結果をお知らせします。

種目・優勝団体(または個人
(敬称略))

○小学生対抗ソフトボール
(9月6日)

須玖小学校

○ドッジボール(育成会対抗・
10月11日)

▽男子の部

▽女子の部

春日原子ども会育成会

○相撲(スポーツ少年団・10月
11日)

▽団体戦

大土居ライオンズ

▽個人戦

1年 庄島功一郎

2年 西川真斗

3年 阿部希海

4年 高森大地

5年 古江滉史郎

6年 米田菜央

○綱引き(育成会対抗・10月11
日)

▽低学年の部

サンダー(白水ヶ丘子ど
も会育成会)

▽高学年の部
スパイダー(白水ヶ丘子
ども会育成会)

○ソフトテニス(10月11日)

永松チーム

○硬式テニス(10月11日)

▽男子50歳代

有吉泰三、伊藤良久

▽男子60歳代

執行信、中村一晴

▽男子70歳代

白水正徳、麻崎五男

▽女子Bクラス

志方通子、光山史苗

▽女子初心者

青木郁子、山田秀子

○中学生卓球(11月14日)

▽男子Aパート

春日南中学校A

▽男子Bパート

春日南中学校B

▽女子Aパート

春日東中学校A

▽女子Bパート

春日東中学校B

※ 11月1日に予定していた
グラウンドゴルフ(世代間
交流)は、雨天のため中止と
なりました。

年金所得者、給与所得者対象 確定申告会場のお知らせ

年金所得者、給与所得者を対象に、確定申告(還付を含む)
の受け付けをクローバープラザで行います。

対象 年金所得者・給与所得者

※ 次のいずれかに該当する人の申告や相談は受け付ける
ことができません。1月25日(月)からの「イオンモール筑
紫野会場」で相談してください。

- ▷ 事業を営む人、生命保険など営業職員の人
- ▷ 不動産所得のある人
- ▷ 不動産又は株式などの譲渡所得がある人
- ▷ 原稿料、報酬、料金などの収入がある人

受付期間 1月26日(火)～2月3日(水)(土・日曜日、2月1日(月)
を除く)

受付時間 午前9時～午後3時30分

場所 クローバープラザ東棟5階508研修室AB(原町3-1-
7)

※ クローバープラザ以外の確定申告相談の会場、期間な
どについては、今号の折り込みチラシ「筑紫税務署から
のお知らせ」で確認してください。

なお、収入が年金や給与のみで、身体が不自由なため
イオンモール筑紫野で申告(相談)が困難な人は、市県民
税申告期間中、市役所で受け付けることができます。(市
県民税申告については、市報2月1日号に掲載)

問い合わせ先 筑紫税務署

☎(923)1400

※ クローバープラザへの直接の問い合わせはご遠慮くだ
さい。

春日北小学校

北っ子発表会

春日北小学校5・6年生が11月25日に、そして1～4年生が12月1日に「北っ子発表会」を行いました。

今年の北っ子発表会は、新型インフルエンザの影響で、日程を2日に分けて実施。学級閉鎖などで全員そろっての練習が難しい中、子どもたちは欠席した友達の分まで頑張って練習に取り組みました。

当日は、音楽劇やリズムを楽しむもの、地元の歴史や友達、平和などをテーマにしたものなど、みんなで心を一つにして精いっぱい発表しました。

発表会へ向けた取り組みを通じて成長した子どもたちの姿に、保護者や地域の皆さんからは惜しみない拍手が送られました。

(広報レポーター さいしよあけみ 税所明美)



渋谷 文さん

青年海外協力隊としてネパールへ

国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊の一員としてネパールに赴任する渋谷 文さんが、12月16日、市役所を訪れました。

青年海外協力隊は、自分の能力や経験を生かし、開発途上国などの人づくりや国づくりに協力する国際ボランティア。中南米やアジア、アフリカなど世界約80カ国で、20歳から39歳までの青年が活躍しています。

渋谷さんの活動期間は、1月5日から2年間。参加するきっかけになったのは、同じく青年海外協力隊の一員としてアフリカのザンビアで活動した経験を持つお姉さんの影響が強いとのこと。話を聞いているうちに、自分もぜひ現地の人たちの役に立ちたい、と参加を決意したそうです。



▲ネパールでの活動について、意気込みを語る渋谷さん

ネパールでは、中学生に理科を教える渋谷さん。授業はすべてネパール語で行うそうで、そのため、2カ月の訓練期間ではネパール語を猛特訓しました。

出発前の気持ちを尋ねると、「いろいろな経験が自分を成長させてくれると思うので、不安よりも期待の方が断然大きいです」とのこと。家族の皆さんの応援を励みに、「健康には留意して、子どもたちのために一生懸命頑張ります」と力強く抱負を語ってくれました。

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



発表会に参加しませんか! 「アンビシャス広場活動発表会」

子どもの居場所になっているアンビシャス広場活動の様子を紹介します。

子どもの健全育成に関心のある人は、誰でも気軽に参加してください。

日時 2月7日(日)

午後2時～4時(受付:午後1時40分)

場所 ふれあい文化センター旧館
大会議室(大6-24)

内容

▽アトラクション
春日南小チャレンジクラブの児童によるマジック発表

▽広場活動の発表

春日中学校アンビシャス広場、春日西アンビシャス広場(下白水北公民館)、日の出アンビシャス



ス広場

申込方法 2月4日(木)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

国際ソロプチミスト春日 東国原英夫知事講演会

日時 2月13日(土)

午後1時30分～3時

場所 ふれあい文化センター新館スプリングホール(大谷6-24)

内容 チャリティ文化講演会「私

が選んだ生き方」

講師 東国原英夫さん(宮崎県知事)

入場料 2000円(当日券は2500円)

問い合わせ先 国際ソロプチミス

ト春日、古賀

☎(501)1219(☎兼用)

第16回小郡養護学校 児童・生徒作品展

「夢をかたちに、心をいろに」を

テーマに、児童・生徒の個人作品や共同作品を約200点展示します。

入場は無料です。

日時 1月26日(火)～2月10日(水)

(1月27日(水)を除く)

午前8時30分～午後10時
(最終日は午後3時まで)

場所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」(小郡市二森1167-1)

問い合わせ先 同校

☎0942(73)3437

☎0942(72)9217



いきいきルーム 会員登録説明会

同ルームは運動機器を利用して、自分に合った運動を行うことができます。

利用できる施設です。運動を初めて行う人や体力に自信がない高齢者も、無理なく行うことができます。

利用するには、会員登録説明会の受講が必要です。

対象 「いきいきルーム会員証」を持つていない人

日時 月～土曜日(祝日を除く)の約1時間程度

内容 会員登録手続き、利用方法などの説明、運動プログラムの個別アドバイス、ストレッチ体操など

※ 説明会終了後は、ルーム内で引き続き運動をすることもできます(1時間まで)。

利用料(登録料含む)

▽65歳未満 1回350円

▽65歳以上 1回250円

持ってくるもの 上ぐつ、運動しやすい服装、タオル、飲み物

申込方法 前日までに電話で予約する

場所・申込・問い合わせ先 同ルーム(昇町1-120いきいきプラザ3階)

☎(501)1162

☎(501)0051

筑紫保健福祉環境事務所 こころの健康相談

専門の医師がこころの健康相談に応じます。本人以外の家族からの相談も受け付けています。

費用は無料(要予約)です。

○精神保健福祉相談(こころの悩み、不安、気になる言動、精神科治療を中断している、など)

日時 毎週水曜日
午後1時～3時

○アルコール相談(酒をやめたい、やめさせたい、など)

日時 毎月第4火曜日
午後1時～3時

○思春期相談(学校へ行けない、外へ出られない、思春期に関する悩みや不安、など)

日時 毎月第1月曜日

午後1時～3時
場所 筑紫総合庁舎(大野城市白木原3-5-25)

申込・問い合わせ先 同事務所健康増進課精神保健係

☎(513)5585

☎(513)5598

気軽に相談してください
栄養相談

生活習慣病が気になる人や健康づくりのための栄養相談に、管理栄養士が応じます。

日時 1月19日(火)、2月2日(火)

午後2時～5時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

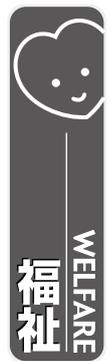
※ 事前に予約が必要です。
なお、都合のつかない人は問い合わせてください。

予約・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051





生活・介護支援サポーター
養成講座

一人暮らし高齢者などの日常生活を応援するサポーターの養成講座を開きます。

受講後は、見守りや生活支援を行うサポーターとして活動します。なお、活動に応じて利用者から1時間当たり500円程度が支払われます。

講座内容(計4回)

▽2月17日(水)

時間 午前9時～午後5時

内容 春日市の福祉を学ぶ、地域であなたができること、高齢者などの基礎知識、サポートするときのマナー

場所 春日市社会福祉協議会

2階大会議室(昇町3-101)

▽2月18日(木)～28日(日)のうち2日

時間 午前8時30分～午後5時

内容 施設実習

場所 市内および近郊

▽3月1日(月)

時間 午前9時15分～正午

内容 閉講式、地域の新たな支援活動(見守り活動)など

場所 春日市社会福祉協議会2



階大会議室

参加費 無料

定員 20人

申込方法 2月10日(水)までに、電話かファックスで住所氏名、電話番号を伝える

申込問い合わせ先 春日市社会福祉協議会ボランティアセンター

☎(501)1136
FAX(581)7258

オストメイトのための健康教室

人工肛門や人工膀胱を造設している人(オストメイト)やその家族、医療関係者、介護関係者を対象に健康教室を行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 1月31日(日)

午後1時～4時

場所 クロバープラザ505号

研修室(原町3-1-17)

テーマ 「ストーマ管理 全般」

講師 海田真治子さん(皮膚・排泄ケア認定看護師)

問い合わせ先 (社)日本オストミー

協会福岡県支部 牛島

☎090(7921)1129
FAX(575)1741



春日大野城リサイクルプラザ
リサイクル展示会

同プラザに持ち込まれた粗大ごみのうち、再利用できるように修理した自転車(約30台)やスチール家具類(約20点)などを展示し、譲渡(自転車は販売)します。

対象 春日市、大野城市に住んでいる人

展示・受付期間 2月2日(火)～7日(日)(6日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-2)

申込方法 期間中に、同プラザで申込書を受け取り、必要事項を記入した後、持参した官製ハガキ(1世帯1枚、表面に申込者の住所と氏名を記入、裏面が白紙のもの)と一緒に提出する

注意事項
▽1世帯で自転車・スチール家具類を各1点申し込みます。
▽同一世帯(2世帯も含む)による複数のハガキでの申し込みは無効とします。
▽自転車は有料(2000円)で、防犯登録料(500円)も必要です。
▽自転車当選後1年間は、自転車の申し込みはできません。



▽申込多数の場合は、2月9日(火)の午前9時から公開抽選を行います。結果はハガキで通知します。

▽当選品は、2月12日(金)～18日(木)の平日、午前9時～午後3時30分に引き取ってください。

申込・問い合わせ先 同プラザ

☎(596)7066
FAX(595)4140

生ごみを簡単に「たい肥」化
ダンボールコンポスト講習会

家庭のごみも減り、たい肥で野菜作りもできる「ダンボールコンポスト」のコツを教えます。

親子での参加も大歓迎です。受講は無料で、初めての受講者にはコンポストのセット(1世帯1個)を差し上げます。

日時 2月21日(日)

午前10時～11時30分

場所 市役所大会議室

定員 40人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111
FAX(584)1147



国民読書年記念
読書講演会

国民読書年を記念して、読書講演会を開催します。

参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 1月29日(金)

午前10時～11時30分(開場:9時30分)

場所 ふれあい文化センターサンホール(大谷6-14)

演題 子どもと本の「出あい」を創る

講師 広瀬恒子さん(親子読書地域文庫全国連絡会代表)

託児 1人500円(要予約)

※ 1月22日(金)までに、子どもの年齢、性別、呼び名を連絡してください。

託児申込・問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646
FAX(584)3900



「ねこもの会」
地域ねこ活動に関する講演会

地域ねこ活動ボランティア団体「ねこもの会」は、動物愛護と動物と人の共生をテーマに講演会を行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。

対象 市内に居住する人

日時 2月7日(日)

午後1時30分～午後3時30分

場所 クローバープラザセミナー

ルームC(原町3-1-7)

内容 犬・ねこの殺処分の実態と、熊本市での殺処分ゼロへの取り組みと、地域ねこ活動について

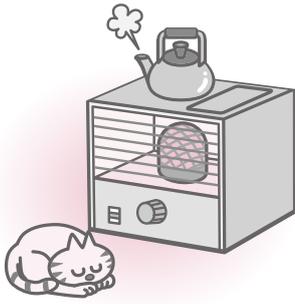
講師

松崎正吉さん(熊本市動物愛護センター所長)、松本充史さん(同センター獣医)

問い合わせ先 同会事務局

☎0900(3730)9691

✉ nekotonokai@yahoo.co.jp



できることから始めよう!

STOP地球温暖化

～エコライフ道場～

今回は、冬に取り組むことができる省エネのコツを紹介します。日々の生活に取り入れてみませんか。

製品	省エネ方法	年間CO ₂ 削減効果	年間節約効果
エアコン	温度設定を21℃から20℃へ(外気温6℃のとき、エアコン(2.2kW)を1日9時間使用) ★扇風機を併用すると、暖気が部屋中に行き渡るので暖房効果が上がります。	18.5kg	約1080円
電気カーペット	温度設定を「強」から「中」へ(3畳用を1日5時間使用) ★カーペットの下に断熱マットなどを敷いて熱の逃げを防ぎましょう。	64.7kg	約3780円
こたつ	温度設定を「強」から「中」へ(1日5時間使用) ★赤外線ヒータータイプなら、すぐに暖まります。離れるときはこまめに切りましょう。	17.0kg	約1000円
	こたつ布団に上掛けと敷布団を併用(1日5時間使用) ★保温効果が高まり、低めの温度でも暖かくなります。	11.3kg	約660円
電気ポット	長時間使わないときはプラグを抜き、使う前に再沸騰を(ポットに満タンの水2.2ℓを入れて沸騰させ、1.2ℓを使用後6時間保温した場合、一旦プラグを抜いて再沸騰した場合) ★低めの温度で保温して必要なときにその都度再沸騰させましょう。長時間使わないときはプラグを抜いて。	37.4kg	約2190円
温水洗浄便座	洗浄水の温度を「中」から「弱」へ(貯湯式で、周囲温度がそれぞれ、暖房期:11℃、中間期:18℃、冷房期:26℃) ★貯湯式とはタンクの中の水をヒーターで温める方式。お湯を保温するための電力が必要になります。	4.8kg	約280円
	使わないときはフタを閉める(貯湯式で、周囲温度がそれぞれ、暖房期:11℃、中間期:18℃、冷房期:26℃) ★便座暖房の保温効果が高まり、省エネになります。また、外出時に省エネモードにしたり、保温のスイッチを切れば、より効果的です。	12.1kg	約710円

(出典)キレイライフホームページ <http://www.kireilife.net/>

問い合わせ先 環境課 環境計画担当

☎(584)1111 FAX(584)1147

クローバープラザ ふれあい体験学習

クローバープラザでは、手話教室体験やサウンドテーブルテニス体験、障害者擬似体験など「ふれあい体験学習」を企画しています。学校やこども会、スポーツチームなどで、ぜひ申し込んでください。

詳しくは、直接問い合わせてください。

場所・問い合わせ先 同プラザ(原

町3-1-7)

☎(584)1212

FAX(584)1214

(社)福岡県雇用対策協会 警備員育成講座

「警備員」という仕事について、業務の役割・心構えなどを分かりやすく解説します。

参加は無料です。

対象 警備員について関心のある

18歳以上(高校生は除く)の

求職者

期日・定員(申込先着順)

▽1月29日(金)・20人

▽2月19日(金)・20人

▽3月5日(金)・30人

時間 午前10時～午後4時50分

場所 福岡ビル9階第3ホール

(福岡市中央区天神1-11-17)

申込方法 事前に電話などで予約

する

申込・問い合わせ先 安全・安心就

業支援事務局

☎(734)1050

FAX(734)1034

http://www.business-refine.co.jp





**高齢者・障害者安心サポートネット
無料法律相談会**

成年後見制度、遺言、相続(遺産分割)、財産管理、死後事務処理などに関する相談に応じます。

日時 1月29日(金)

午前10時～午後3時

※ 予約は不要です。

場所 大野城まどかびあ会議室
1・3(大野城市曙町2-1-31)

問い合わせ先 NPO法人安心サポートネット筑紫出張所

☎(921)2130(☎兼用)

**(社)福岡県宅建物取引業協会
不動産無料相談所**

不動産トラブルの解決および未然防止のため、無料相談所を開設します。

日時 2月4日(木)

午前10時～午後4時(受付:午後3時)

※ 予約は不要です。

場所 大野城まどかびあ研修室3
(大野城市曙町2-1-31)

問い合わせ先 同協会

☎(631)1717

☎(631)0445

**司法書士会福岡南支部
無料法律相談会**

相続や会社設立などの登記相談、悪質商法などの消費者問題借金などの多重債務問題、訴訟、成年後見などの相談に応じます。

日時 1月23日(土)

午前9時30分～午後0時30分

※ 予約した人を優先します。

場所 大野城まどかびあ(大野城市曙町2-1-31)

申込・問い合わせ先 同支部

☎(918)5264



**春日まちづくり支援センター
「ぶどうの庭」からのお知らせ**

西堀パン広場(パン教室)

パンタインに手作りのパンと生チョコをプレゼントしませんか??

日時 2月8日(月)

午前10時30分～午後1時

参加費 1500円

定員 8人(申込先着順)
持ってくるもの エプロン、パンダナ

申込期限 2月4日(木)

場所・申込・問い合わせ先 同センター

「ぶどうの庭」(須玖北



5-1155)

☎(589)33388

☎(589)33399

machien@bb.csf.ne.jp

http://www2.csf.ne.jp/machien/

※ 水・日曜日は休館です。

**平成22年度福岡県立
福岡盲学校幼稚部入学者募集**

対象 平成16年4月2日～平成19年4月1日生まれで視覚に障害のある幼児

募集期間 2月1日(月)～12日(金)

※ 申込方法については直接問い合わせるか、同校ホームページを見てください。

募集定員 若干名

検査日時 3月1日(月)

午後1時30分～3時

※ 検査内容は、幼児への簡単な調査と保護者の面接です。

なお、当日、やむを得ない理由で受験できない人は、後日追検査を受けることができます。

検査会場 同校(筑紫野市牛島114)

合格発表 3月17日(水)

申込・問い合わせ先 同校

※ 平成22年度から、同校は「福岡

視覚特別支援学校」に校名が変わります。

☎(924)1101

☎(928)8742

http://fukukim.fku.ed.jp



**福岡仕事と生活の調和推進会議
労働のあり方について提言**

「福岡仕事と生活の調和推進会議」が、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現を目指して、企業には働く者のニーズを踏まえた多様な働き方の整備を、働く者には仕事と生活のメリハリをつけた働き方を提案しました。提言内容や労働環境の整備についてなど、福岡労働局ホームページで情報提供を行っていますので、ぜひ見てください。

問い合わせ先 福岡労働局労働基準部監督課

☎(411)4862

☎(475)0183

http://www.fukuoka-plb.go.jp/5kanto/wlb/wlb02.html

改定されました

福岡県特定(産業別)最低賃金

福岡県内の産業別最低賃金の額が改定されました。なお、次に挙げる産業に該当し

ないものについては、平成21年10月16日に改定された福岡県の最低賃金(1時間当たり680円)が適用されます。

効力発生日 平成21年12月10日
改正内容

▽福岡県製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業
1時間当たり806円

▽福岡県電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具製造業
1時間当たり771円

▽福岡県輸送用機械器具製造業
1時間当たり792円

▽福岡県百貨店、総合スーパー
1時間当たり745円

▽福岡県自動車(新車)小売業
1時間当たり786円

▽福岡県各種商品小売業
1時間当たり710円

※ 各種商品小売業賃金は平成15年～21年の間、改定されていません。

問い合わせ先

▽福岡労働局労働基準部賃金課
☎(411)4578

☎(411)2633

http://www.fukuoka-plb.go.jp/8chingin/chingin09.html

▽福岡中央労働基準監督署
☎(761)5605

☎(761)5616

http://www.fukuoka-plb.go.jp/2rodo/kikan/kntmap01.html

Kenko Keijiban

健康 掲示板

健康課(いきいきプラザ内)
☎(501)1134 ☎(501)0051

「SIDS」をなくすために

「SIDS」と呼ばれる乳幼児突然死症候群とは、それまで元気であった赤ちゃんが睡眠中に、何の前ぶれもなく亡くなってしまう病気です。

日本では、年間150人くらいの赤ちゃんがSIDSで亡くなっており、乳児の死亡原因の第2位となっています。

たばこはやめましょう

両親が喫煙する場合は、喫煙しない場合の約4・7倍もSIDSの発症率が高いという研究結果があります。妊婦の喫煙はもろろんのこと、赤ちゃんのそばでの喫煙も良くありません。妊婦や赤ちゃんのそばでは、たばこは吸わないようにしましょう。

で、お母さんと赤ちゃんが密接な関わりを持つことは、SIDSを少なくする意味からも望ましいとされています。赤ちゃんにスキンシップをたくさん取るようにしましょう。

あおむけ寝で育てましょう

うつぶせで寝かせたときのほうが、あおむけ寝の場合に比べてSIDSの発症率が高いということが分かっています。うつぶせ寝がSIDSを引き起こすものではありませんが、医学上の理由でうつぶせ寝を勧められている場合を除き、あおむけにして寝かせましょう。

また、赤ちゃんを一人にしないことや、寝かせ方に配慮することは、窒息や誤飲、けがなどの事故の予防になります。

できるだけ母乳で育てましょう

母乳で育てられている赤ちゃんは、人工栄養の赤ちゃんと比較してSIDSが起きにくいと考えられています。母乳による育児が赤ちゃんにとって最適であることはよく知られています。ミルクがSIDSを引き起こすものではないですが、できるだけ母乳育児を進めましょう。

また、母乳で育てること

SIDSの直接の原因は不明です。子育てに関し、必要以上に不安を持たず、ゆったりとした気持ちで子育てを楽しみましょう。

※健康課では、随時、子育て相談を受け付けています。気軽に利用してください。



カンガルー通信

春日市子育て支援センター
(須玖南2-120すくすくプラザ内)
☎(584)1010 ☎(584)7739
http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate

ファミサポかすが

子育ての手助けをしてほしい人(おねがい会員)と子育ての手伝いをしたい人(まかせて会員)が相互援助活動をする「ファミリー・サポート・センターかすが」。今回は活動の様子を紹介します。

○おねがい会員の声(Tさん)

2人の娘の託児をお願いしています。

下の娘は最初、人見知りをしていましたが、回を重ねるごとに慣れ、Yさんのお子さんに甘えたり、楽しそうに遊んだりしているそうです。そのような様子を聞くと、お願いして良かったと思います。

○まかせて会員の声(Yさん)

どちらも会員で活動していますが、今回ご近所のTさんの

お子さん2人を預かることになりました。

毎回新しい発見や成長もみられ、楽しい時間の流れを感じています。



今日はお絵かきで遊びました。

子育て中の皆さん、いざというときに慌てなくていいように、登録しませんか。登録方法・料金など、詳しくは事務局に問い合わせてください。

問い合わせ先
ファミリー・サポート・センターかすが
(すくすくプラザ内)
☎(584)7700 ☎(584)7739
開設：月～金曜日 午前8時30分～午後5時

かさが フューエルガイド

～学校案内～
市内小・中学校の特色や取り組みなどを紹介します。



春日北小学校

所在地 岡本1-35

☎(581)1512 FAX(581)1743



春日北小学校は、昭和33年に春日小学校の北分校として分離し、昭和34年に春日北小学校として独立しました。

平成20年度に創立50周年を迎え、これまでに6800人以上の卒業生を送り出しました。平成21年12月1日現在、児童数465人、学級数は16学級です。来年度は、開校以来子どもたちを見守ってきた体育館が、役目を終え新しい体育館に生まれ変わる予定です。

平成17年の春には、文部科学省と春日市教育委員会



▲きたっぴい先生と一緒に学習する子どもたち

の委嘱を受け、九州で初めての「地域運営学校(現在はコミュニティ・スクール)」をスタートしました。本校のコミュニティ・スクールは、学識経験者・地域代表・PTA代表・学校代表と行政で組織する学校運営協議会を中心に、学校からの提案を論議検討し、充実したコミュニティの形成を目指しています。そのため実働組織の「生活」、「モラル」、「学力」、「安全・体力」の4つのコミュニティが、あいさつ、早寝・早起き・朝ごはん、家庭学習の充実、クリーンデイなどの活動に取り組んでいます。

また、保護者や地域の皆さんに「きたっぴい先生」として日ごろの教育活動を支えていただいたり、奴国の丘歴史資料館や公民館、地域の神社などで社会科や生活科、総合の学習を行ったりして、保護者、地域と連携した学習を進めています。

これからも、50年の良き伝統を大切にしながら地域コミュニティの中で、学校・家庭・地域で未来の春日市や地域を担う子どもたちを育てていきたいと考えています。

市の人口 12/15 現在

◎総人口 109,365人

女 56,080人

男 53,285人

◎世帯数 43,985世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報を中心に、11分野の行政情報の中から希望する情報(複数選択可)を配信するサービスです。

下の携帯用バーコードから登録するか、空メールを次のアドレスに送り、返信メールに書き込まれたURLをクリックし、画面の指示に従って登録してください。

登録は無料です。

✉ ke-as-azen@ansinkasuga.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

FAX(584)1153

3月生まれの 赤ちゃん募集

※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。2月1日(月)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)



こが ひなの
古賀 妃那乃ちゃん(須玖南)
平成21年1月19日生



たにわき こゆき
谷脇 瑚雪ちゃん(若葉台西)
平成19年1月17日生



ほりなが ゆいと
堀永 唯仁ちゃん(白水ヶ丘)
平成21年1月28日生



ますだ りんと
増田 凜人ちゃん(大谷)
平成20年1月26日生



1月後期



おおかわ かずは
大川 万葉ちゃん(須玖南)
平成19年1月20日生



この季節、私は冷え性に悩まされます。手足がすぐに冷たくなるので、家に帰ったらこたつから出られない、なんてこともしばしば。そこで、最近では内側から体を温めることにはまっています。

実践しているのは、お風呂に長めにかかる、冷たいものは飲まずに温かいハーブティーを飲む、家ヨガで体を動かす、などなど。どれもすぐに効果がでるものではありませんが、続けることで代謝を上げて冷えにくい体質になれるとのこと。三日坊主で終わることが多い私ですが、これらはちょっと心掛けるだけで簡単にできるので、意外と長続きしています。

聞いた話によると、体温を上げると免疫力も高まるとか。体を温める大事な要素、「たくさん笑って心を温める」ことも忘れずに、まだまだ寒いこの季節を乗り切っていきたいと思います。 ㊦

奴国史実館

むこお みきだる
婿押しの神酒樽

毎年1月14日の夜に春日神社で行われる「春日の婿押し」(婿押し祭り)は、国の無形民俗文化財に指定されています。

この行事において、神社前から御池をとおして行われる「樽せり」はとても勇壮で、毎年多数の見学者が訪れます。このときに割られた樽の破片を神棚に供え、五穀豊穡と開運を祈願します。



(奴国の丘歴史資料館)